

問い合わせ

ごみの収集	環境処理センター	☎22-2155
粗大ごみ受付	"	☎22-2166
環境衛生	生活環境部総務課	☎38-2050
環境保全	"	☎38-2051
ごみの焼却・処分・ 持ち込み・リサイクル・ パイプライン	環境処理センター	☎32-5391

6月は「環境月間」です

問い合わせ 生活環境部総務課・環境保全担当 ☎38-2051

今、地球ではエネルギー問題やごみ問題など、さまざまな環境問題が起きています。エネルギーの大半は、石油や石炭などの燃料を燃焼させることで得ていますが、これに伴って、大気中に二酸化炭素が排出され、地球温暖化を引き起こしています。平成17年2月に、地球温暖化を解決するため世界が協力してつくった「京都議定書」が発効され、日本としては平成20年から24年までに地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を、平成2年よりも6%減らすことを約束しました。ストップ温暖化に向けた第一歩として、私たち一人ひとりが問題意識を持ち、日頃から省エネルギーを実行しましょう。



毎月20日は
「阪神地域ノーマイカーデー」
車の利用はひかえめに



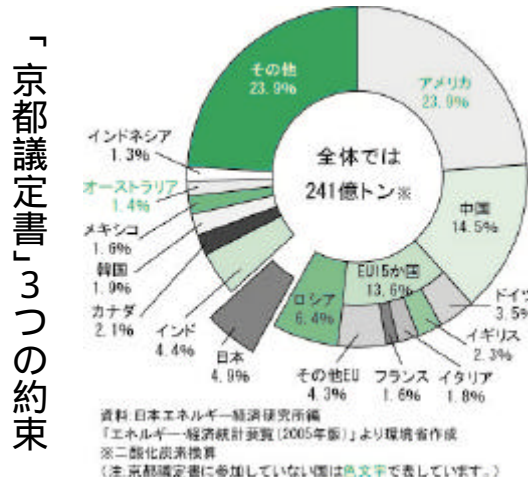
みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6% www.team-6.jp

「環境家計簿」で温暖化対策に取り組もう
二酸化炭素は、皆さんが毎日、電気やガス・ガソリン・灯油などのエネルギーを使うときに発生するものです。一人ひとりが地球にやさしい生活を心がけ、「チーム・マイナス6%」の取り組みとしても、「環境家計簿」カレンダーを利用して、家庭からの二酸化炭素を減らしましょう。「環境家計簿」は、生活環境部総務課の環境保全担当窓口で先着50人のかたにお渡しします。ご活用ください。また、インターネットからのWeb入力もできます。地球温暖化防止活動推進センターのホームページ(<http://www.heaa-salon.or.jp/ondancenter/index.php>)にアクセスしてください。

市役所の取り組み

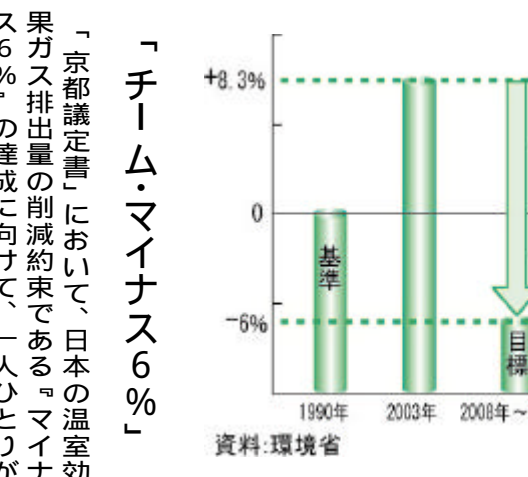
「環境保全率先実行計画」
市は、平成13年度から5カ年計画として、環境への負荷の低減に率先した取り組みを行うとともに、地球温暖化対策として数値目標を設定しています。16年度実績では、温室効果ガス排出量として17.9%の削減がみられました。また、「チーム・マイナス6%」に本市も参加し、チームの一員として、地球温暖化防止活動に取り組んでいます。「紙ごみゼロ作戦」
市では、新聞・ダンボール・牛乳パック・雑誌・チラシは分別しリサイクルしているほか、個人情報等保護にかかる書類は、製紙工場で溶かして、トイレトーパーにリサイクルするなど、地球温暖化防止のため、紙ごみを資源化しています。

「京都議定書」3つの約束
国際社会との約束
各国が参加して話し合い、温室効果ガスを減らす目標を決めています。
地球との約束
地球温暖化は、人間だけでなく、地球上に暮らす生き物



日本は、世界で四番目に多く排出しています。なかでも、日本は、世界で四番目に多く排出しています。全世界を合計すると二酸化炭素の排出量は年々増えています。特に、アメリカやヨーロッパ、日本などの先進国が多く排出しています。

地球温暖化からの脱出のために



「京都議定書」において、日本の温室効果ガス排出量の削減約束である「チーム・マイナス6%」の達成に向けて、一人ひとりが「チーム」のように力を合わせ、地球温暖化防止に取り組もうとするものです。すべてに影響する問題です。未来との約束
地球温暖化は、今を生きる人々だけでなく、これから生まれてくる人々にも影響する問題です。

二酸化炭素などの削減に効果がある6つの具体的な行動
冷房温度は28度に設定しよう
温度調節で減らそう
蛇口はこまめに閉めよう
水道の使い方減らそう
アイドリングをなくそう
自動車の使い方減らそう
エコ製品を選んで買おう
商品の選び方で減らそう
過剰包装を断ろう
買い物とゴミで減らそう
コンセントをこまめに抜こう
電気の使い方減らそう
「自分だけやっても…」とあきらめず、ぜひとも一人ひとりが実践しましょう。

